

返書 AI
操作マニュアル

2026/3/12
(株)オプテック 運用技術部

内容

1. 概要	1
2. 操作	1
2.1. カルテ	1
2.2. カルテフォルダ	5

1. 概要

本ドキュメントでは、Opt.one3(3.2601バージョン以降)で使用可能な「返書 AI」の操作について記載します(条件:ゴールドプラン以上のみ)。

※ 返書 AI の回答は必ずしも正しいとは限りません。返書 AI はモデルの学習に患者の個人情報を使用しません。

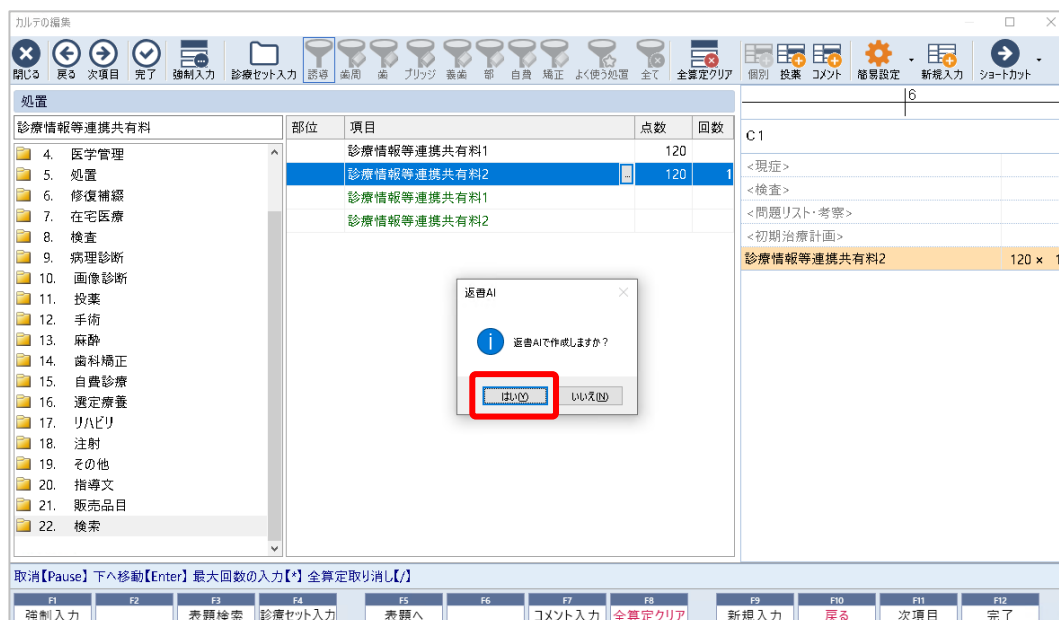
2. 操作

2.1. カルテ

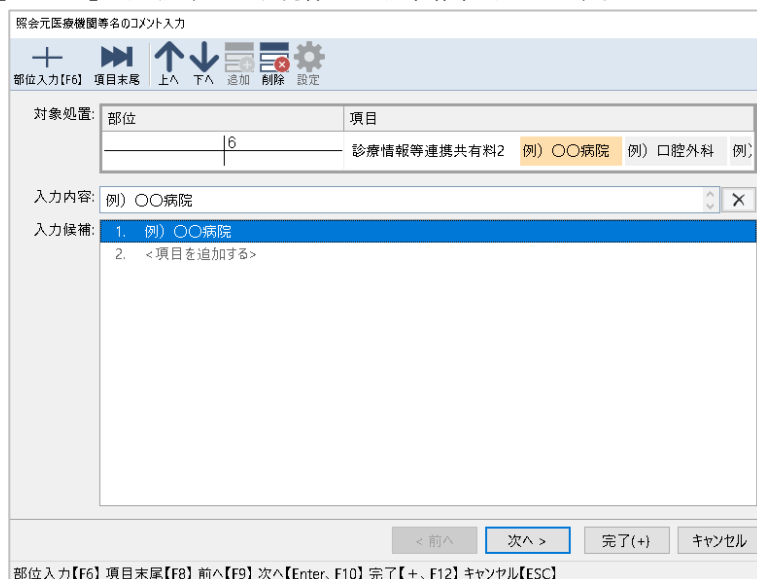
(ア) 以下の保険診療マスタを算定します。

- [1305300]診療情報等連携共有料 2(120 点)

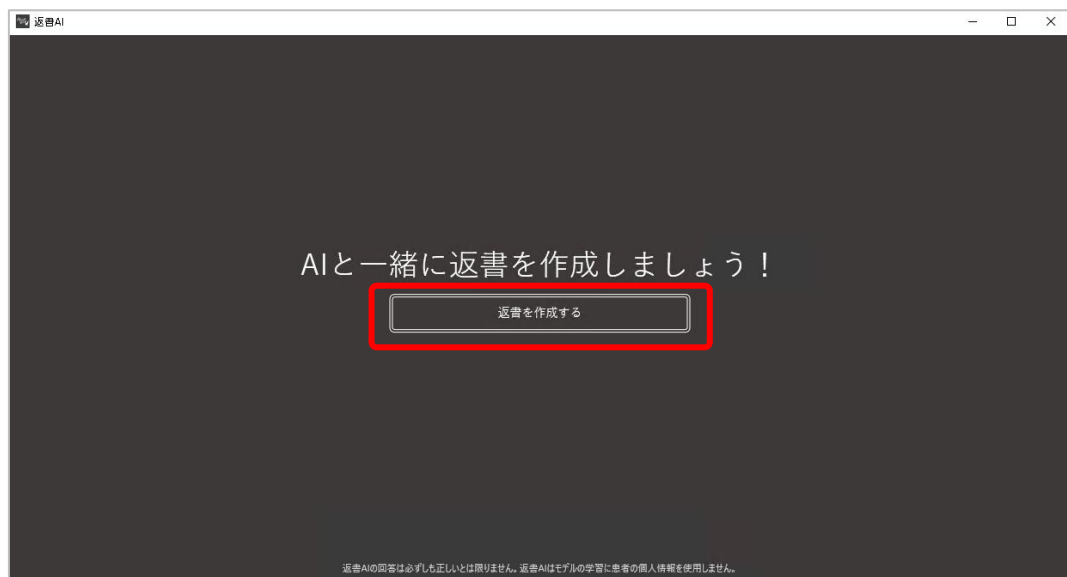
(イ) [完了]ボタンをクリックすると[返書 AI で作成しますか?]&選択画面が表示されるので、[はい]を選択します。



※ [いいえ]を選択すると、既存の入力画面に進みます。



(ウ) [返書 AI]画面が表示されるので、[返書を作成する]をクリックします。



(エ) それぞれドロップダウンから照会元を選び、[次へ]をクリックします。

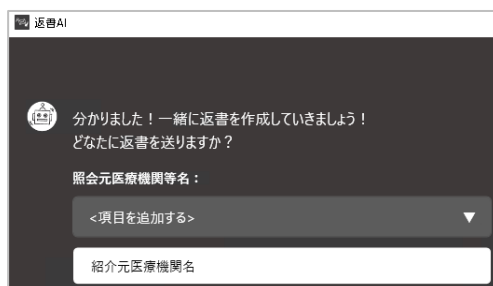
※ カルテで照会元が入力されている場合、選択した状態で開きます。

※ 照会元科では、歯科/口腔外科は選択できません。



※ 新しい照会元を追加する場合は[<項目を追加する>]を選択し、表示されたボックスに入力します。

追加した照会元は保存され、次回以降も Opt.one/返書 AI で選択できます。



(オ) 情報提供を求められた内容(必須)を入力ボックスに入力し、[次へ]をクリックします。



(カ) AI が生成した文章が表示されます。必要に応じて内容を編集し、[次へ]をクリックします。枠内をダブルクリックすると編集可能状態になります。

※ 文章の再生成が可能です。再生成する場合、左下[リロードボタン]をクリックします。



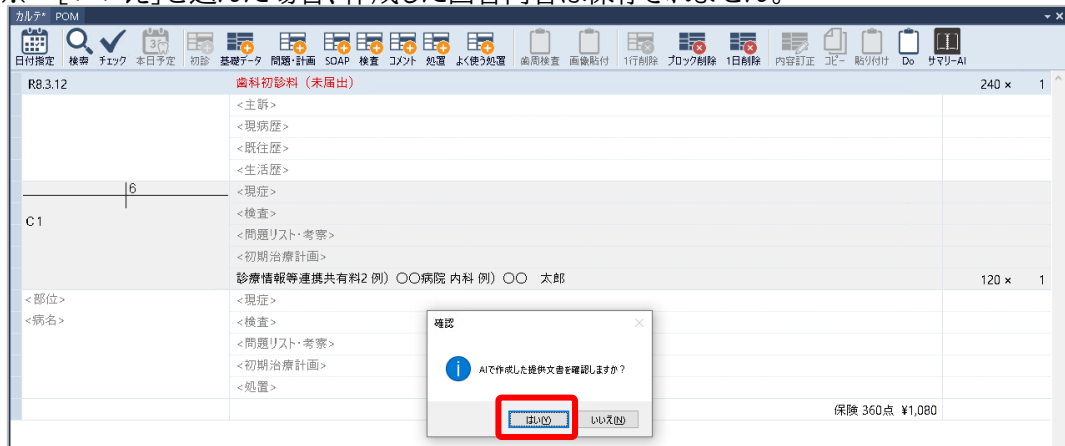
(キ) 内容を確認して[この内容で反映]をクリックします。

[返書 AI]画面が閉じ、選択した照会元がカルテに転記されます。

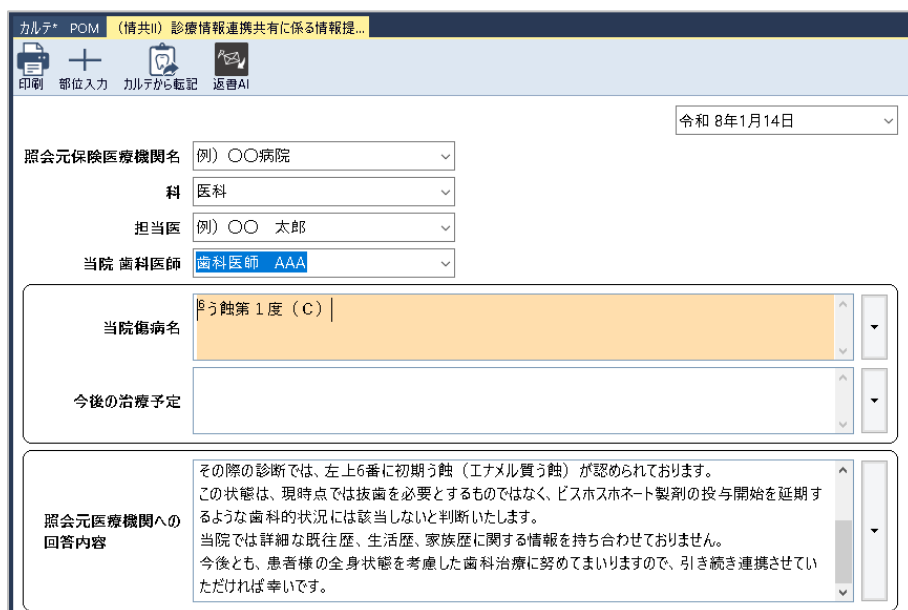


(ク) [AIで作成した提供文書を確認しますか?]と表示されるので、[はい]を選択します。

※ [いいえ]を選んだ場合、作成した回答内容は保存されません。



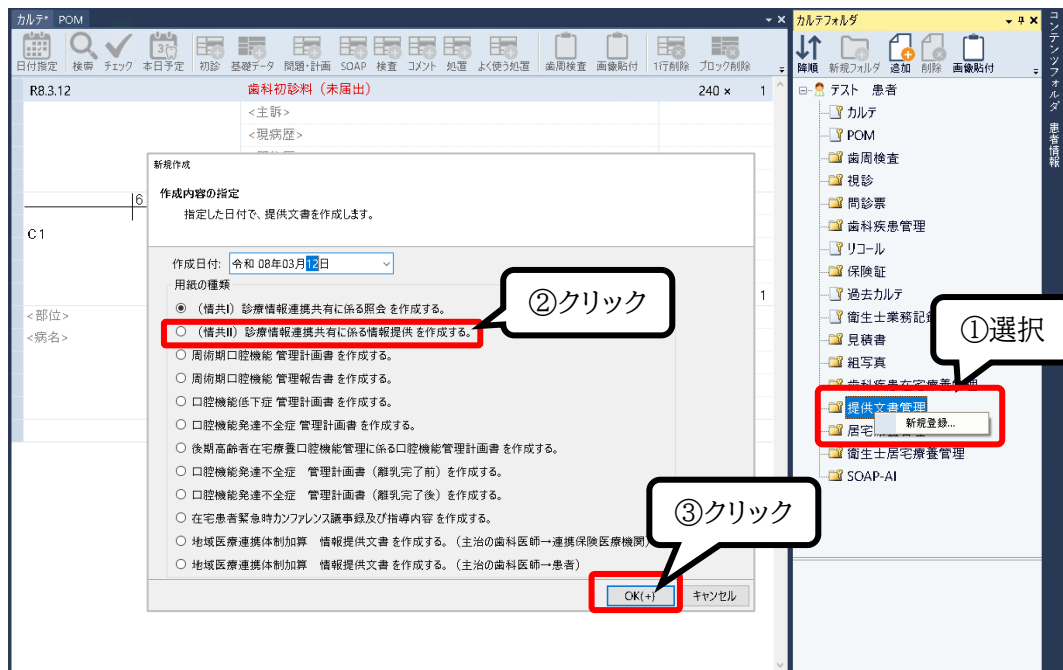
(ア) 提供文書が自動作成され、返書 AI で作成した内容が転記されます。



2.2. カルテフォルダ

(ア) カルテフォルダの[提供文書管理]を右クリックして[新規作成]を選択します。

(イ) [新規作成]画面が開くので、[(情共Ⅱ)診療情報連携共有に係る情報提供を作成する。]を選択して[OK]します。



(ウ) 提供文書の作成画面が開くので、[返書 AI]をクリックします。

※ カルテ入力がある項目は、転記された状態で開きます。

※ 過去バージョンで作成した文書を開いた場合、[返書 AI]ボタンは表示されません。

